

法人税の達人(平成21年度以降用)

from大蔵大臣個別原価版NXVer2～ 運用ガイド

この度は、「法人税の達人(平成21年度以降用) from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「法人税の達人(平成21年度以降用) from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」は、応研株式会社の「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の会計データを「法人税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「法人税の達人(平成21年度以降用) from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①	
「大蔵大臣個別原価版 NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「大蔵大臣個別原価版 NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「大蔵大臣個別原価版 NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「大蔵大臣個別原価版 NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	20
6.連動対象項目	28
「大蔵大臣個別原価版 NXVer3」から連動するデータ（連動元）	28
「法人税の達人」に連動するデータ（連動先）	30
貸借対照表	31
損益計算書	32
株主資本等変動計算書	33
7.アンインストール方法	34
8.著作権・免責等に関する注意事項	35

1.対応製品

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」に対応するNTTデータの対応製品及び応研の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	法人税の達人（平成29年度版） Professional Edition
	法人税の達人（平成29年度版） Standard Edition
応研対応製品	大蔵大臣個別原価版NXVer3
	大蔵大臣個別原価版NXVer3Super
	大蔵大臣個別原価版NXVer3ERP

2.動作環境

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」に必要な動作環境は「1.対応製品」（P.3）に記載の「応研対応製品」と同様です。



注意

- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」（P.3）に記載の「応研対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」の起動中に、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

注意

- インストール作業中に [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されることがあります。その場合は [はい] ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。
- 既に「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」をインストールしてください。

パターン①「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



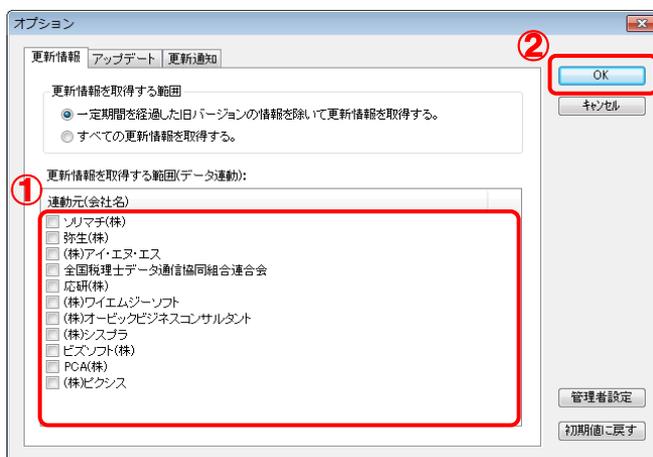
[アップデート] 画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



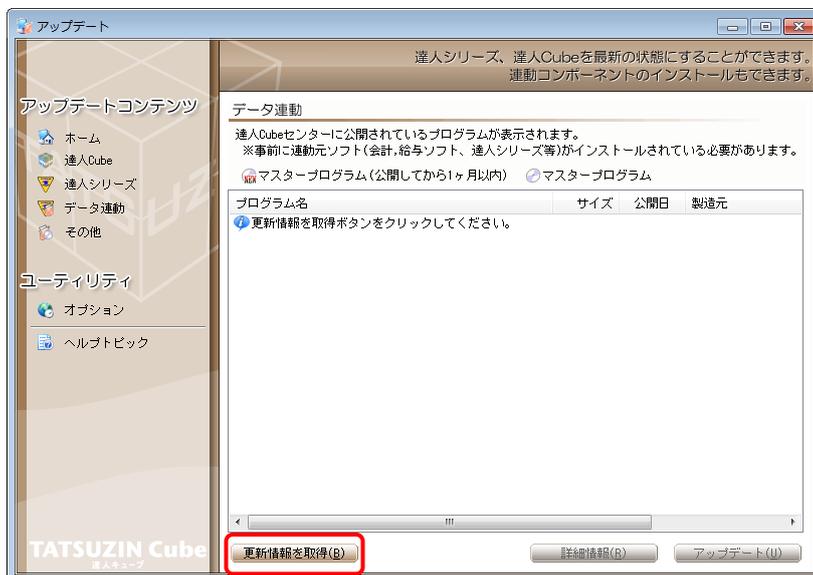
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



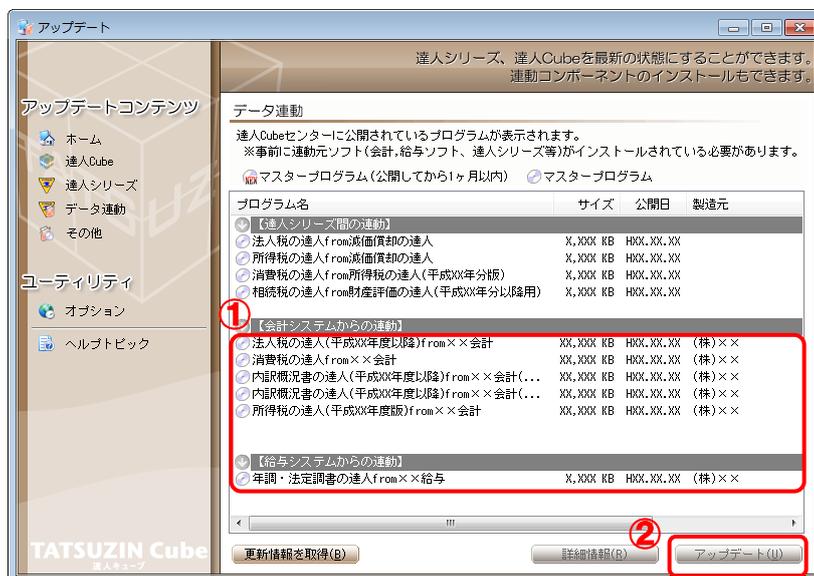
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[法人税の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

8. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成21年度以降用) from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のインストールは完了です。

パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存]画面が表示されます。

- 6.** 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。
保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。
- 7.** 手順6でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
[法人税の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] 画面が表示されます。
- 8.** [次へ]ボタンをクリックします。
[ユーザ情報] 画面が表示されます。
- 9.** ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。
[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。
- 10.** [次へ]ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。
- 11.** [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のインストールは完了です。

4.運用方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」は、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

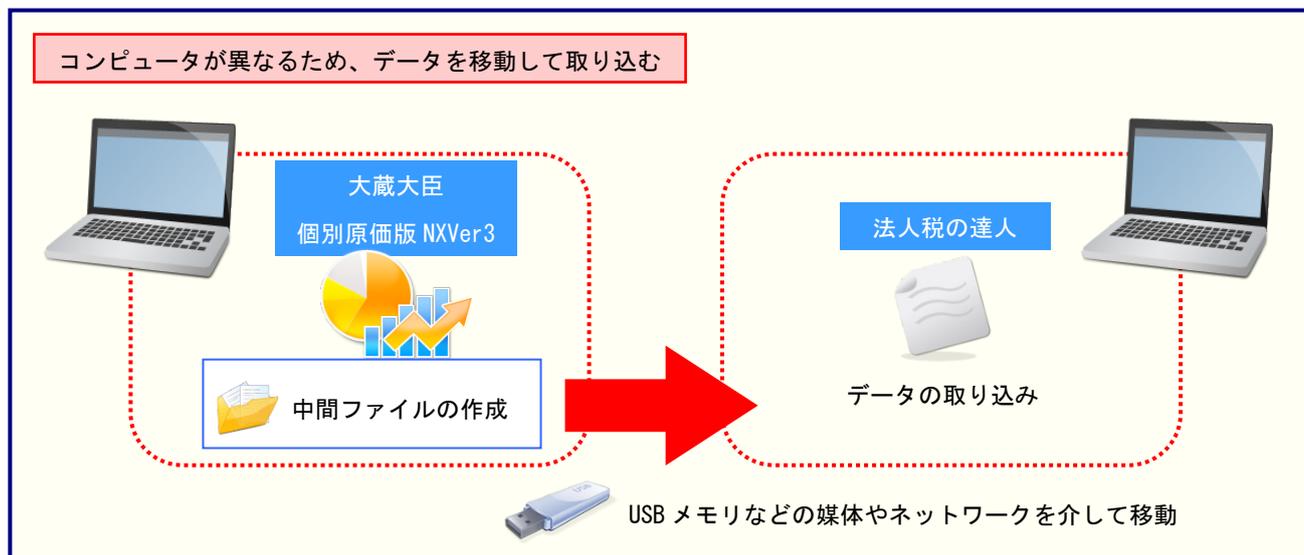
「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」で作成された中間ファイルを直接「法人税の達人」に取り込みます。



パターン②

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「法人税の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」を使って、以下の手順で連動します。

事前に「6.連動対象項目」（P.28）を必ずお読みください。

操作手順は、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。



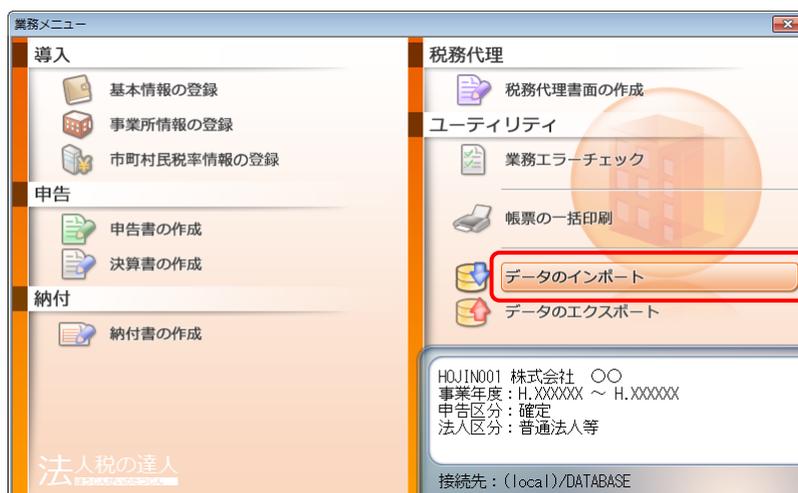
注意

連動を行う前に、大蔵大臣個別原価版勘定科目の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。

パターン①

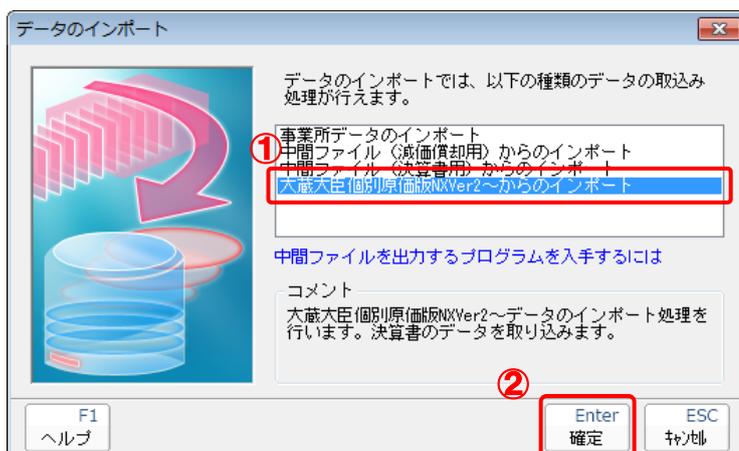
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「法人税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



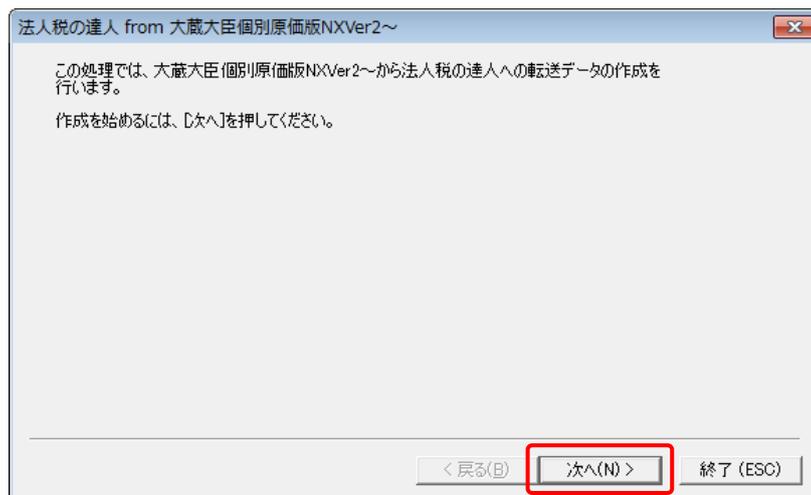
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [大蔵大臣個別原価版NXVer2～からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



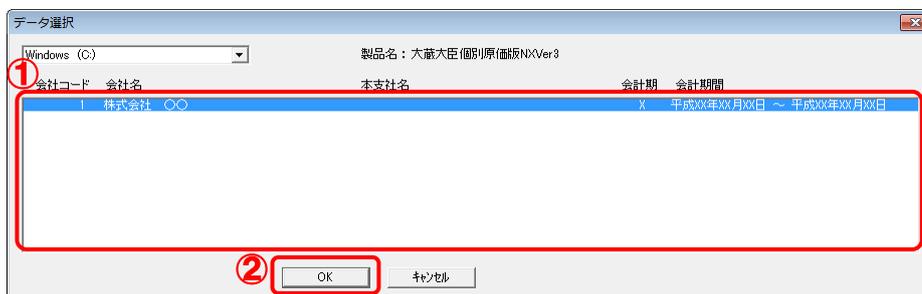
[法人税の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



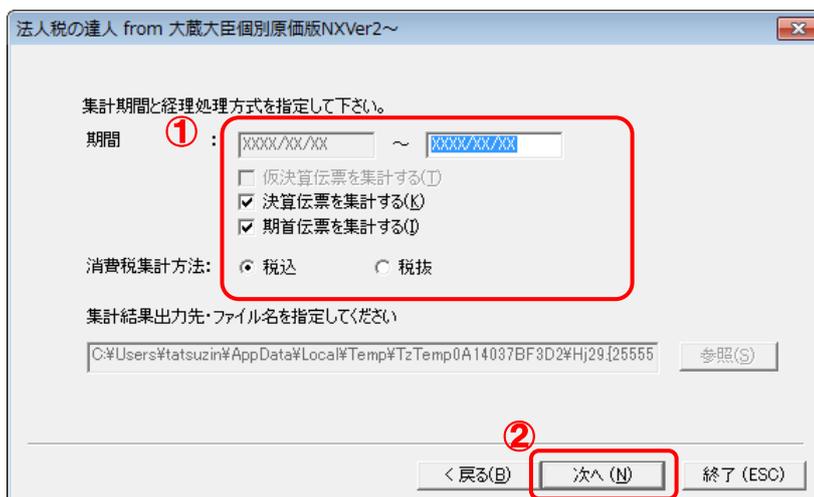
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「法人税の達人」に取り込む「大蔵大臣個別原価版NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



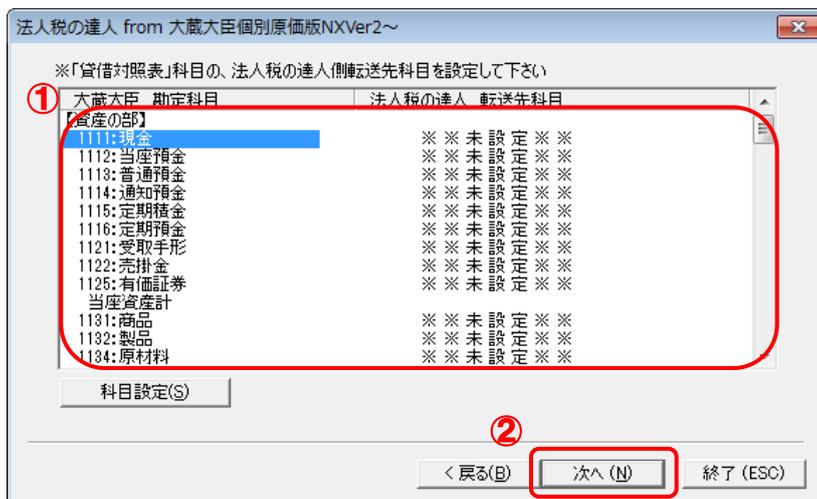
集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

5. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



貸借対照表科目の転送先科目を設定する画面が表示されます。

6. 貸借対照表科目に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

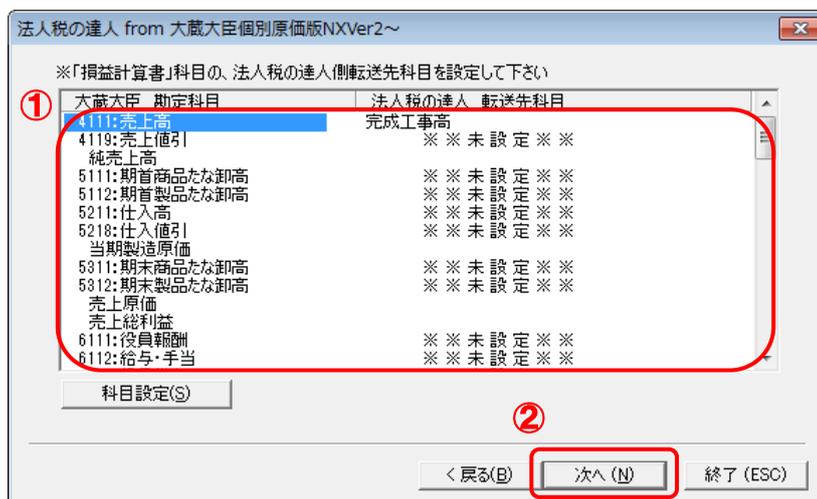


損益計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目は、該当の科目をクリックして選択し [科目設定] ボタンをクリックすると表示される [科目選択] 画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、[科目選択] 画面— [全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

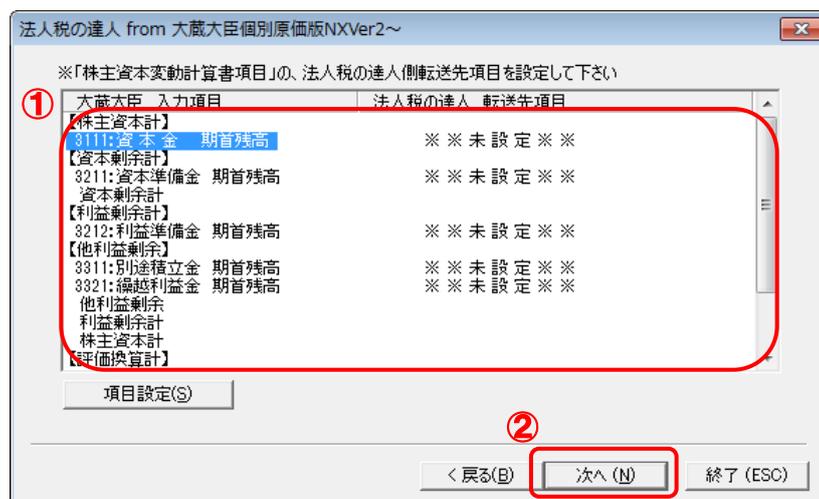
7. 損益計算書に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



株主資本変動計算書の転送先項目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

8. 株主資本変動計算書に関する転送先項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

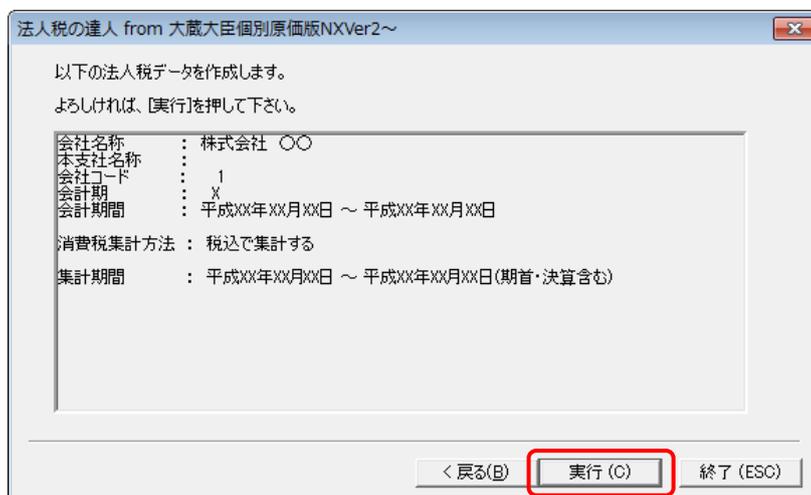


確認画面が表示されます。

※ 「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の決算書で、「縦形式」で登録されている情報を取得・表示します。

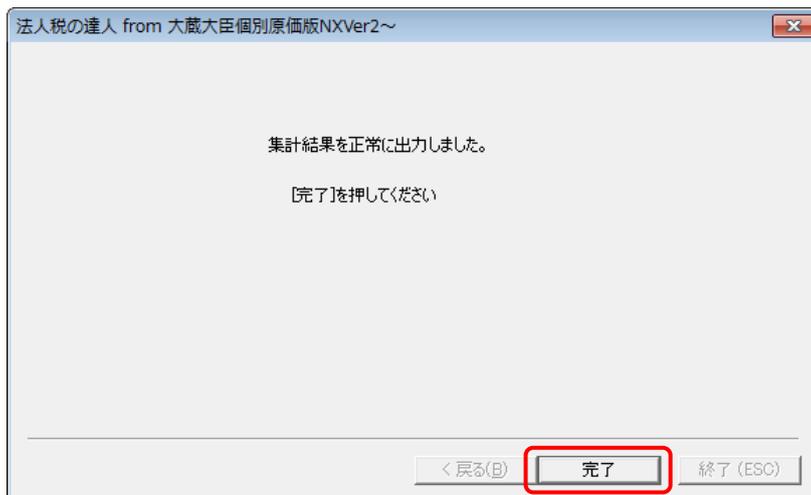
※ 転送先項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

9. [実行]ボタンをクリックします。



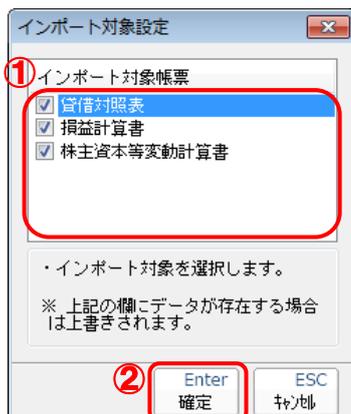
集計結果出力完了画面が表示されます。

10. [完了]ボタンをクリックします。



[インポート対象設定] 画面が表示されます。

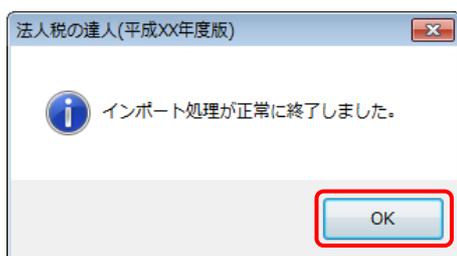
11. 全てのインポート対象帳票にチェックが付いていることを確認し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※ 全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合がありますので、必ず [インポート対象帳票] は全てチェックを付けてください。

12. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人 運用ガイド』—「付録」—「決算書を作成する」—「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

パターン②

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[法人税の達人(平成21年度以降用)from大蔵大臣個別原価版NXVer2～]をクリックします。

[法人税の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [法人税の達人(平成21年度以降用)from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] をクリックします。

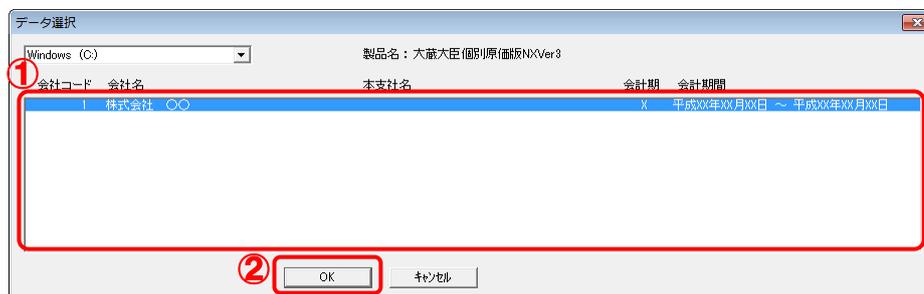
Windows 8.1 の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [法人税の達人(平成21年度以降用)from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



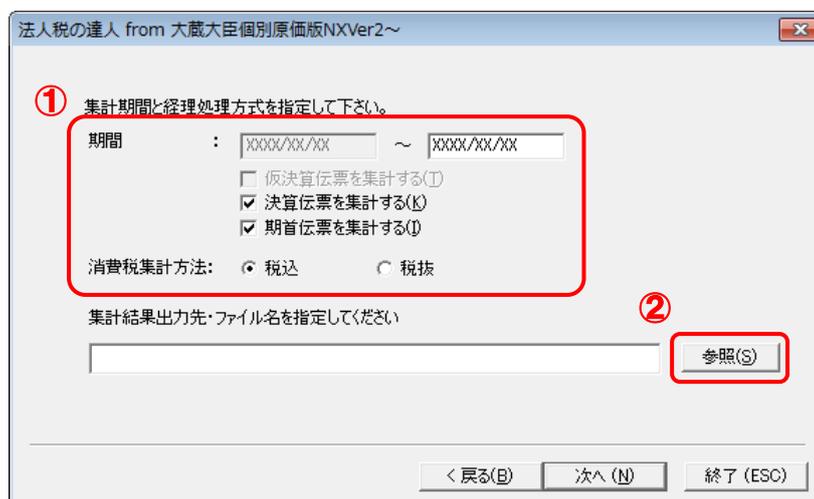
[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「法人税の達人」に取り込む「大蔵大臣個別原価版NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



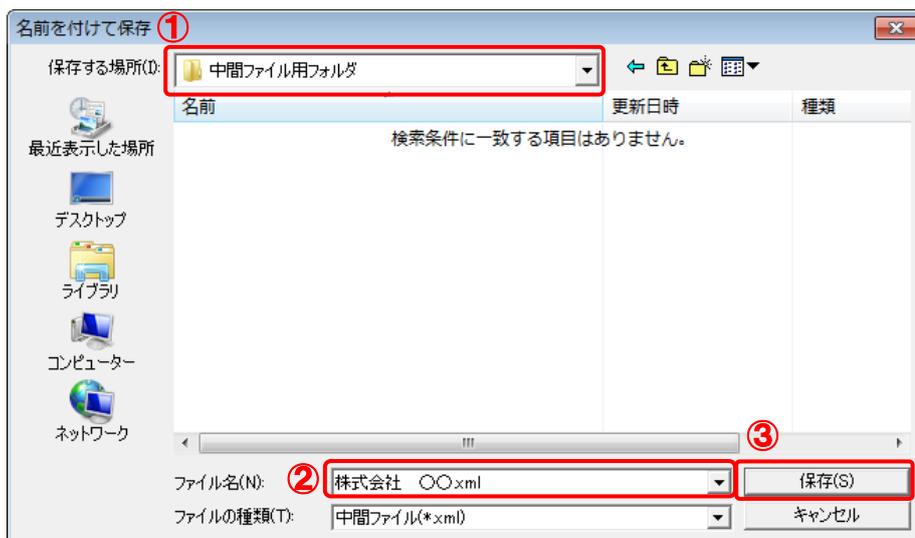
集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

4. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。



[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

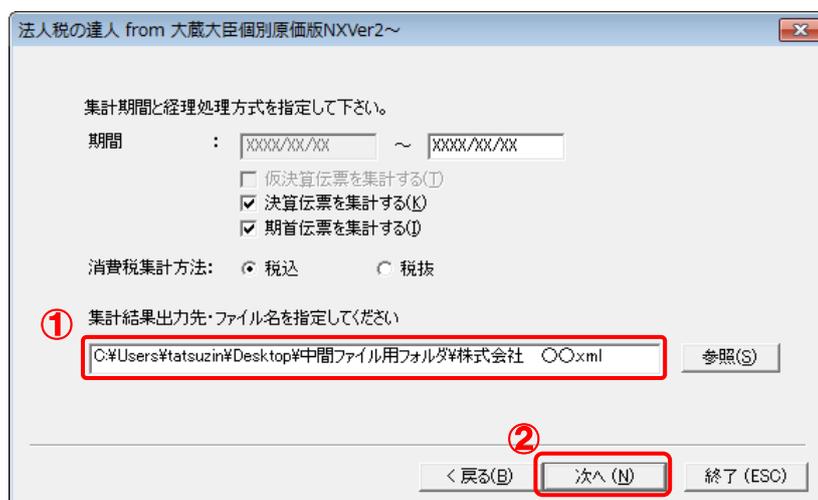
5. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面に戻ります。

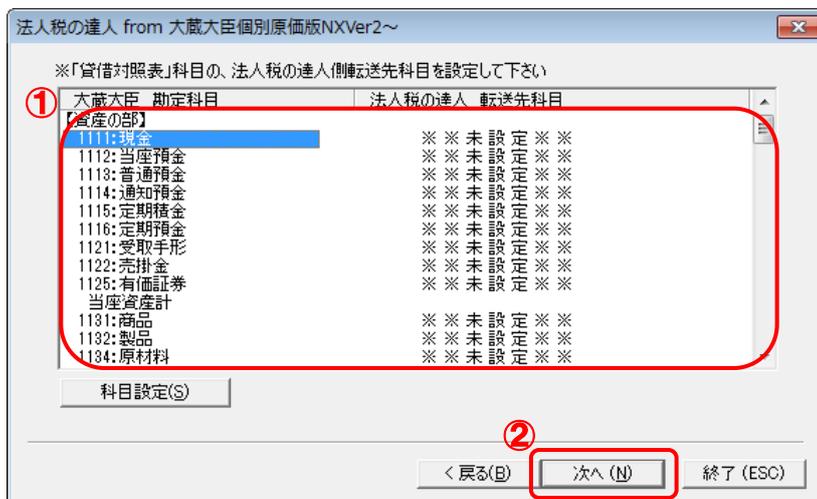
※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

6. 集計結果出力先とファイル名を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



貸借対照表科目の転送先科目を設定する画面が表示されます。

7. 貸借対照表科目に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

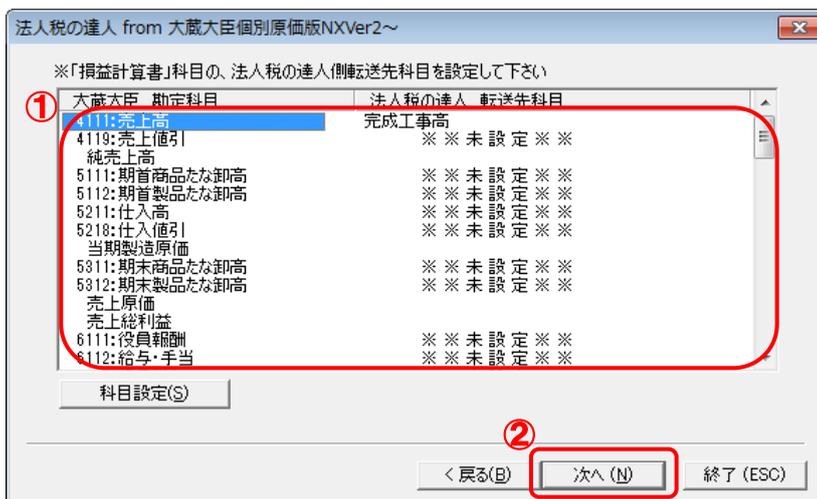


損益計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目は、該当の科目をクリックして選択し [科目設定] ボタンをクリックすると表示される [科目選択] 画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、[科目選択] 画面— [全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

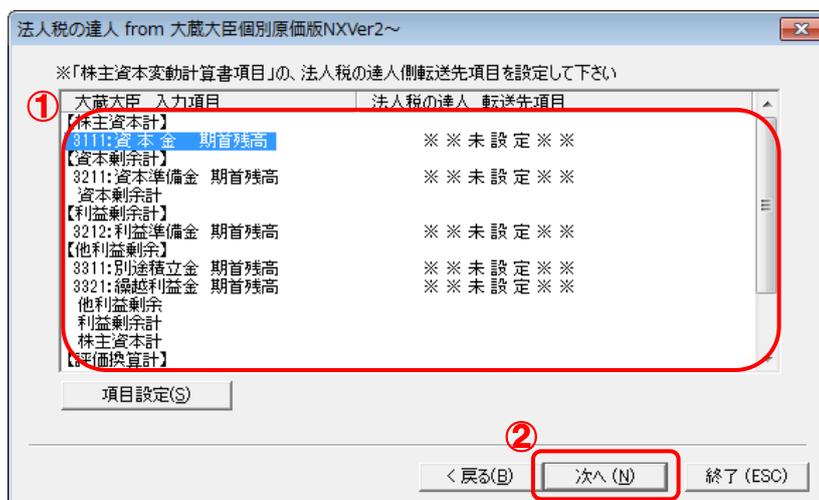
8. 損益計算書に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



株主資本変動計算書の転送先項目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

9. 株主資本変動計算書に関する転送先項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)

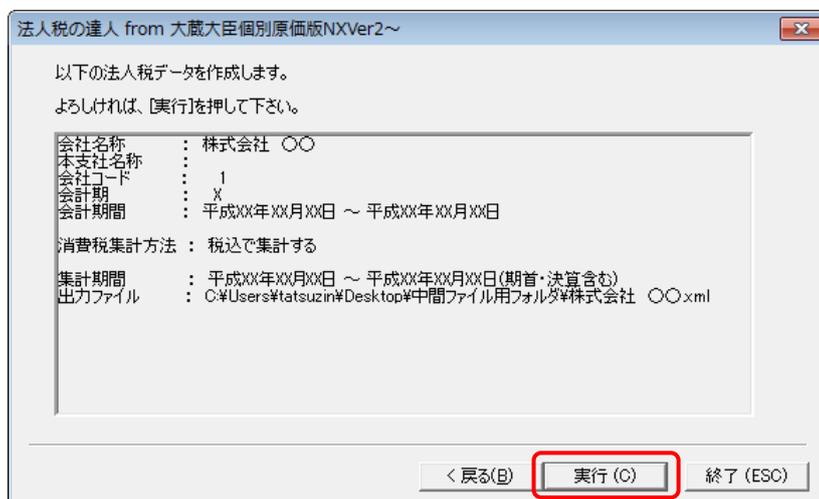


確認画面が表示されます。

※ 「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の決算書で、「縦形式」で登録されている情報を取得・表示します。

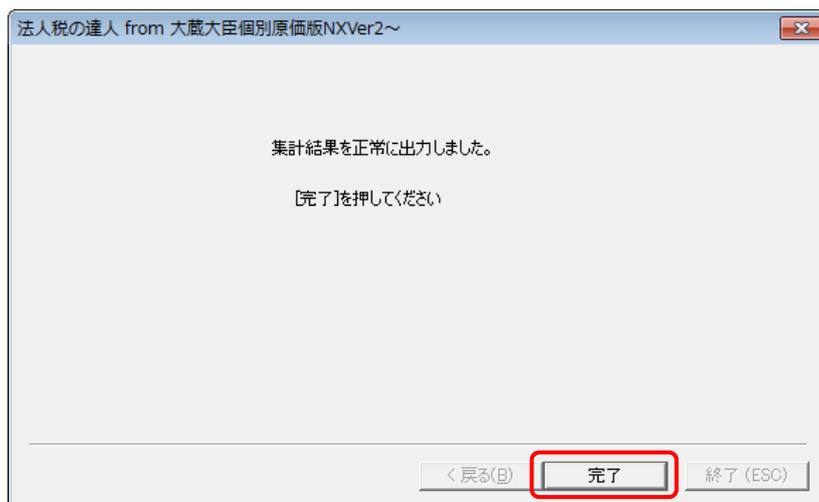
※ 転送先項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

10. [実行]ボタンをクリックします。



集計結果出力完了画面が表示されます。

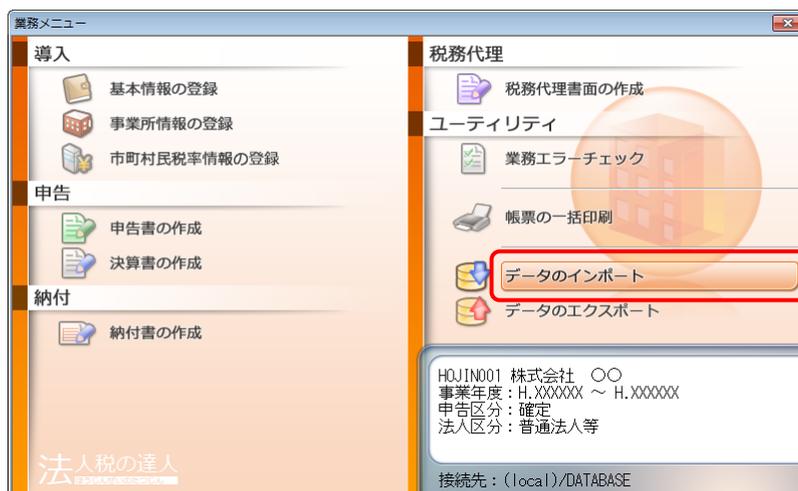
11. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

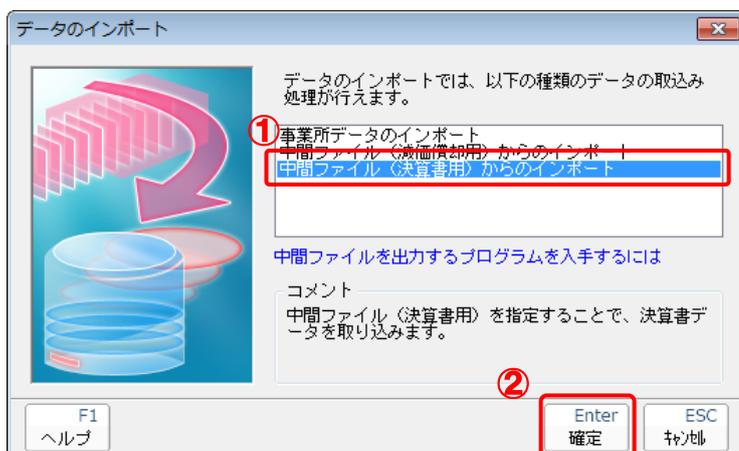
12. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「法人税の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

13. 「法人税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー-[データのインポート]をクリックします。



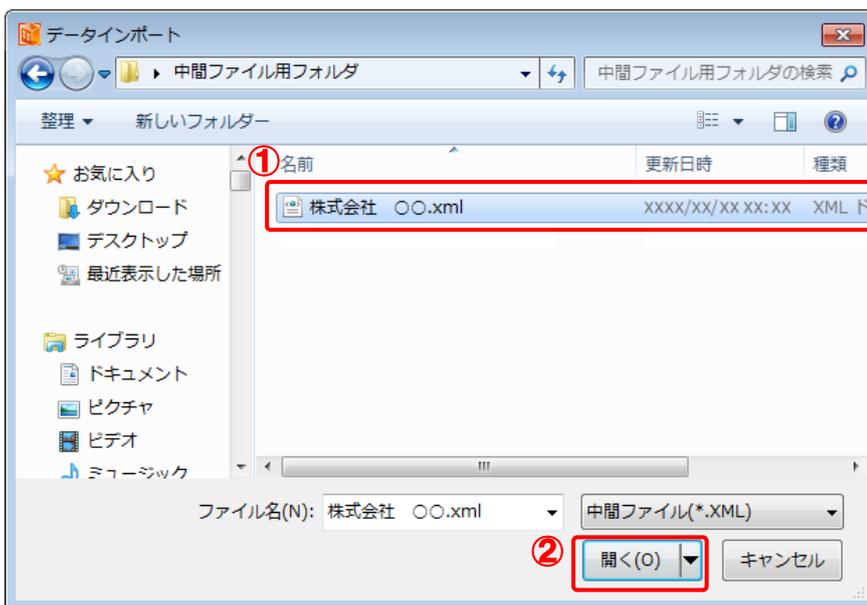
[データのインポート] 画面が表示されます。

14. [中間ファイル(決算書用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



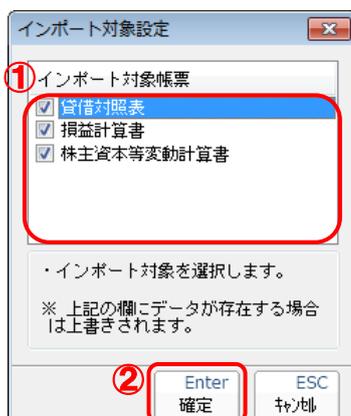
[データインポート] 画面が表示されます。

15. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



[インポート対象設定] 画面が表示されます。

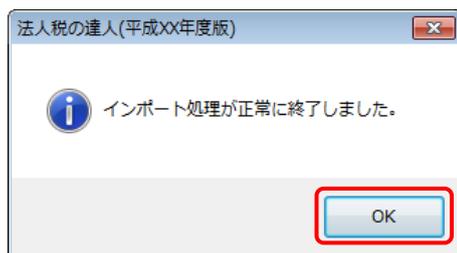
16. 全てのインポート対象帳票にチェックが付いていることを確認し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合などがありますので、必ず「インポート対象帳票」は全てチェックを付けてください。

17. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人 運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

6.連動対象項目

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」では、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の決算報告書よりデータを取り込みます。

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」から連動するデータ(連動元)

[貸借対照表] [損益計算書] データは、メインメニュー [16 試算表]、又は [21 経理帳票] サブメニュー [13 決算報告書] の集計データが連動されます。

The screenshot shows the software's main menu with '16 試算表' highlighted. A red arrow points from this menu item to the '71 繰越' option in the '繰越処理' sub-menu. Below, the '21 経理帳票' screen displays a balance sheet table with the following data:

勘定科目	繰越	借方	貸方	残高
【資産の部】				
1111 現金	561,372	200,000	155,064	606,308
1112 当座預金	3,643,395	900,000	2,128,449	2,414,946
1113 普通預金	20,327,408	14,805,000	17,014,517	18,117,891
1114 通知預金				
1115 定期預金				
1116 定期預金	-15,000,000	400,000		-14,600,000
1121 変動手形				
1122 売掛金	14,805,000		14,805,000	
1125 有価証券				
0003 当座資産計	24,337,175	16,305,000	34,103,030	6,539,145
1131 商品				
1132 製品				
1134 原材料				
1136 貯蔵品				
0004 たな卸資産計				
0017 仕掛品合計	-7,586,325	3,485,870		-4,100,455
1411 前払金				
1412 前払費用				
1413 繰延税金資産				
1414 短期貸付金	-6,790,701	472,900		-6,317,801
1415 未収入金	894,000		600,000	294,000
1416 未収消費税				
1417 立替金	8,808			8,808
1418 仮払金	-129,858			-129,858
1419 仮払消費税	1,611,724	99,369		1,711,093
1421 前払金				
1423 未収収益				
1426 事業主勘定(貸)				
1431 貸倒引当金 △				
0018 その他流動資産計	-4,405,827	572,269	600,000	-4,433,558
0019 流動資産計	12,335,023	20,373,139	34,703,030	-1,994,888
1511 建物				
1512 建物付属設備				
1513 構築物				
1514 機械・装置				
1515 車両・運搬具				
1516 什器・備品				
1521 土地				

[株主資本等変動計算書] データは、メインメニュー [21 経理帳票] →サブメニュー [13 決算報告書] の集計データが連動されます。

The screenshot shows the software interface with the following elements:

- Main Menu:** 21 経理帳票 (highlighted with a red box)
- Sub-menu:** 13 決算報告書 (highlighted with a red box)
- Balance Sheet Table:**

【資産の部】			
現預金計		24,930,643	
売掛金		12,975,900	
当座資産計			37,906,543
仕掛品合計		-8,270,954	
短期貸付金		-7,117,801	
未収入金		294,000	
立替金		8,808	
仮払金		-129,858	
仮払消費税		1,787,781	
その他流動資産計			-5,156,870
流動資産計			24,478,719
建物・運搬具		-2,250,000	
車両・備品		-300,000	
什器・備品		-658,614	
有形固定資産計			-3,208,614
ソフトウェア		405,558	
無形固定資産計			405,558
固定資産計			-2,803,056
資産の部合計			21,675,661
【負債の部】			
支払手形		-427,350	
買掛金		-2,004,719	
短期借入金		-511,928	
前受金		-3,000,000	
前受金計			-3,000,000
預り金		239,162	
仮受消費税		8,398,214	
流動負債			5,699,379
流動負債計			2,699,379
長期借入金		-11,968,000	
固定負債計			-11,968,000
負債の部合計			-9,274,621
【純資産の部】			
資本準備金		1,000,000	
資本剰余金計			1,000,000
繰越利益剰余金		-49,718	
その他利益剰余金計			-49,718

「法人税の達人」に連動するデータ(連動先)

「法人税の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各画面の網掛け部分が連動対象項目です。

決算書

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書



注意

- ・ インポート時の設定について
「法人税の達人」へインポートする際に表示される[インポート対象設定]画面の[インポート対象帳票]で全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合がありますので、必ず[インポート対象帳票]は全てチェックを付けてください。
- ・ 未成工事支出金について
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」で管理している未成工事支出金の細目(未成材料費など)毎に、「法人税の達人」へインポートすることはできないため、貸借対照表の「未成工事支出金」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 完成工事原価について
完成工事原価は、損益計算書の「完成工事原価」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 兼業売上原価について
兼業売上原価は、損益計算書の「その他売上原価」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 製造原価報告書は非対応です(合計金額のみ、損益計算書へ転送します)。

貸借対照表

決算書の作成

貸借対照表 | 損益計算書 | 製造原価報告書 | 株主資本等変動計算書 | 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
資産の部		資産合計
流動資産		流動資産合計
当座資産		
現金及び預金		現金及び預金合計
現金		
小口現金		
預金		
当座預金		
郵便振替貯金		
普通預金		
郵便貯金		
通知預金		
納税準備預金		
貯蓄預金		
その他の流動性預金		
定期預金		
定期積金		
積立預金		
別段預金		
特定金銭信託		
その他の固定性預金		
その他の預金		
受取手形		総額

金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
 F2 閉じる
 F3 検索
 F5 企業情報
 F7 利益処分
 F9 印刷
 F11 取込設定
 F12 漢字
 Enter 選択

損益計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 赤字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
売上高		売上高の合計額
営業活動による費用・売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高		
当期商品仕入高		
合計		
商品期末たな卸高		
完成工事原価		
兼業事業売上原価		
期首たな卸高		
当期仕入高		
仕入値引及び戻し高		プラスの金額を登録
仕入割戻し高		プラスの金額を登録
その他の仕入高		
合計		
期末たな卸高		
一般販売売上原価		
役員原価		
運送原価		
当期運送原価		
割賦売上原価		
受託販売売上原価		
フランチャイズ売上原価		

金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
 F2 閉じる
 F3 検索
 F5 企業情報
 F7 利益処分
 F9 印刷
 F11 取込設定
 F12 漢字
 Enter 選択

株主資本等変動計算書

決算書の作成

貸借対照表 | 損益計算書 | 製造原価報告書 | **株主資本等変動計算書** | 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
株主資本		
資本金		
前期末残高		
当期変動額		
新株の発行		
当期変動額合計		集計表示
当期末残高		
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高		
当期変動額		
新株の発行		
当期変動額合計		集計表示
当期末残高		
国庫等補助金		
前期末残高		
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高		
指定寄付金		
前期末残高		
当期変動額		
当期変動額合計		

金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
 F2 閉じる
 F3 検索
 F5 企業情報
 F7 利益処分
 F9 印刷
 F11 取込設定
 F12 漢字
 Enter 選択

7.アンインストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されることがあります。その場合は [はい] ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

[コントロールパネル] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから [コントロールパネル] をクリックします。

Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～] を右クリックし [アンインストール] をクリックし、手順3に進みます。

2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。

[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。

※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。

3. [法人税の達人(平成21年度以降用)from大蔵大臣個別原価版NXVer2～]をクリックして選択し、[アンインストールと変更]をクリックします。

[ファイル削除の確認] 画面が表示されます。

4. [OK]ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

5. [メンテナンスの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from大蔵大臣個別原価版NXVer2～」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

法人税の達人(平成 21 年度以降用)
from 大蔵大臣個別原価版 NXVer2～ 運用ガイド

平成 30 年 3 月 2 日初版
